

火災損害届

美作市消防本部

年 月 日

消防長 殿

届出人住所

職業

氏名

印

(捨印)

年 月 日生

消防法第34条の規定により、火災の損害を次のとおり提出します。

り災日時	年 月 日 ※ 時 分頃				り災場所									
建物 火災	り災前建物	建築年	年 月	建築金額	千円	購入年	年 月	購入金額	千円					
		修繕年	年 月	修繕金額	千円	増改築年	年 月	増改築金額	千円					
		用途		構造		階数		建面積	m ²	延面積	m ²			
	り災建物・物品	※焼損面積	延	m ²	建物損害見積額	焼	き	損	害	千円	消火損害	千円	その他の損害	千円
		焼き損害	品名		数量		経過年数		購入金額	千円	損害額	千円		
消火損害		品名		数量		経過年数		購入金額	千円	損害額	千円			
その他の損害		品名		数量		経過年数		購入金額	千円	損害額	千円			
合計	建物損害額	千円			物品損害額	千円			合計	千円				
林野・車両・船舶等・その他火災	林野火災		※焼損面積		a		焼き損害額		千円					
	車両火災	車両名・年式					登録番号			排気量				
		購入年			購入金額	千円		焼き損害額		千円				
		積荷損害額			物	品			焼損・消火・その他		千円			
	船舶等火災	船舶等種別年式					登録番号			排気量				
		購入年			購入金額	千円		焼き損害額		千円				
		積荷損害額			物	品			焼損・消火・その他		千円			
その他火災		焼損物件				焼損・消火・その他		千円						
火災損害総合計		千円												
火災保険	保 険 会 社 名			保険の種別		契約年月		契約保険金額 (千円)						
				不動産・動産				千円						
				不動産・動産				千円						
世帯員	続柄	氏名	年令	続柄	氏名	年令	続柄	氏名	年令	続柄				
	本人													
今後の連絡先														

注意事項

- この火災損害届は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- この火災損害届の提出がなければ、り災証明書の発行ができないことがあります。
- 建物がり災したときは、1棟ごとに、太線内の部分に記入して下さい。
- ※欄は記入しないで下さい。
- 届出者の印鑑がないときは、指印して下さい。
- この火災損害届は、できる限り早く提出して下さい。
- 虚ぎの提出をされたときは、消防法で罰則を受けることがあります。

記入要領

- り災前建物詳細欄のことばの意味は、次のとおりです。
 - ◎用途・・・住宅、物置、倉庫、店舗等建物の使用されていた用途のこと。
 - ◎構造・・・木造、鉄骨造り、耐火造り、準耐火造り等建物の構造のこと。
- り災の別欄で、焼損、消火、その他の意味は、次のとおりです。
 - ◎焼損・・・燃えたもの又は熱で破壊されたもの。
 - ◎消火・・・消火の水で濡れ、汚れ、又は消火のためにこわれたもの。
 - ◎その他・・・煙によって汚れたもの、荷物運搬及び避難の際こわれたもの。
- 建物以外（へい、看板、物干場等）のり災の場合は、り災物品欄に記入して下さい。
- 世帯員の記入は、同居人も含めて記入してください。欄内に記入できないときは、別紙に記入して下さい。
- り災物品の品名欄は、なるべく家具什器、衣類、寝具、器具、工具、書画、骨董、美術工芸品、貴重品、宝石類、設備機械類、現金、有価証券類、部品、製品、半製品、原料、材料、その他の順に記入して下さい。
- 車、船、航の名称・年式の横の記入は、例にならして下さい。

例 トヨタクラウン デラックス 平成3年式
- 物件（本体）焼損状況、箇所欄は、届出者が焼損状況を確認範囲でくわしく記入して下さい。
- り災物品及び積荷の欄に記入できないときは、別紙に記入して下さい。